角度計 Revo（レボ） SPR-628

取扱説明書

監修；九州看護福祉大学 看護福祉学部 リハビリテーション学科 准教授　永﨑　孝之

用 途

本製品（Revo）は小関節、中関節、大関節の関節運動と筋腱機能の評価に必要な関節可動域を計測する角度計です。

特 長

・Revo は、小関節、中関節の関節可動域が計測できる他、大関節等の計測の作業性と計測精度が向上できる携帯型の角度計です。＊1

・Revo は、回転角度盤を使用することで、
【移動軸の視認】→【角度の計測】の２つの作業で効率よく計測することができます。＊2
（従来の角度計では計測時に３つの作業を行う必要がありました。）
【基本軸の視認】→【移動軸の視認】→【角度の計測】

・Revo の長い計測軸を使用することで、大関節等の基本軸、移動軸の位置合わせの精度が向上します。

＊1：矢状面上および前額面上において骨指標を通る床への垂直線や水平線を基本軸とする大関節の計測が対象です。従って水平面上で計測する股関節内外転などの測定は除きます。

＊2：事前の基本軸の指標設定では、変形がある場合や計測時に基本軸が移動してしまう場合には正しく計測できないことがあります。

● 安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項を読んで必ずお守りください。

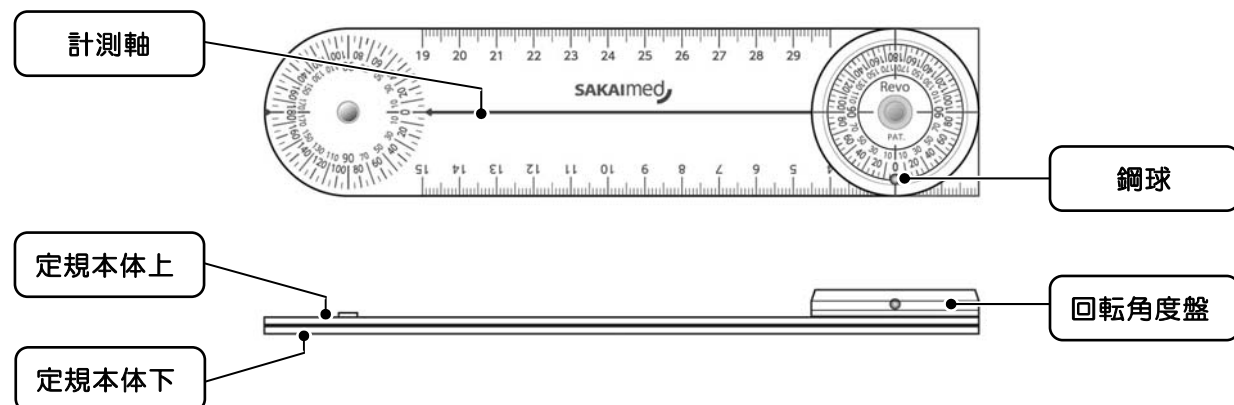
表示の意味は次のようになっています。

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると**「傷害または物的損害の発生が想定される」**ことを示しています

⚠注意

- ❗ 外傷や可動域制限等がある方は、安全を確認してから計測を行ってください。
- ⃠ 回転角度盤や定規本体に無理な力を加えないでください。
- ⃠ 本体を地面に落下させないように注意してください。破損の原因になります。
- ⃠ 本製品を用途以外の目的には使用しないでください。
- ⃠ 火気（ストーブ等）に近づけて使用しないでください。
また自動車の中など、高温になる場所に放置しないでください。

● 各部の名称

計測軸
鋼球
定規本体上
回転角度盤
定規本体下

● 操作方法

小関節・中関節の計測

「基本軸」に定規本体下の計測軸を合わせ、「移動軸」に定規本体上の計測軸を合わせ、角度を計測します。

大関節の計測

1. 定規を 180°開き、定規本体下と定規本体上の計測軸を一直線にします。
2. 計測する関節の基本軸に定規の計測軸を合わせます。
3. 回転角度盤の鋼球が鉛直に静止後、鋼球の中心に0°の目盛りが合うように回転角度盤を回します。
4. 関節を他動運動で可動域まで移動しながら移動軸に定規の計測軸を合わせ、移動後に回転角度盤の鋼球が鉛直に静止した角度を計測します。

お願い

・関節の変形や拘縮がある場合は状況に応じた基本軸を設定してから定規の計測軸を合わせて下さい。
・移動軸を他動運動で移動させる際には、設定した基本軸を変化させるような操作を行うと、始めに設定した0°が無効となり正しく計測できなくなりますので、基本軸が変化しないように注意してください。

計測可能な大関節の例（肩・股関節）

関節	運動方向	計測できる肢位
肩関節	屈曲・伸展	坐位・立位・背臥位
	内外転	坐位・立位
	内外旋	坐位・立位・背臥位（肩関節 90°外転位・肘関節 90°屈曲位）
	水平屈曲	背臥位
股関節	屈曲	背臥位
	伸展	腹臥位
	内外旋	坐位

● お手入れ

汚れがついたときは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは水拭きや中性洗剤を含ませた布で拭いた後、柔らかい布で乾拭きしてください。

お願い　・シンナー、ベンジンなどの溶剤で拭かないでください。

● 仕様

外形寸法(L×W×H)	193×45×11 ㎜
質　　量	約 50g
機能構成	角度計測範囲　:0°～180° 回転角度盤計測範囲:0°～180° メジャー:30 ㎝ 角度目盛：5°刻み、長さ目盛：1 ㎜刻み
材　　質	プラスチック（アクリル）

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。

SAKAImed
酒井医療株式会社

本社　東京都新宿区山吹町 358-6　〒162-0801
http://www.sakaimed.co.jp

お問い合わせ（午前 9:00～午後 5:00）
● 修理に関するお問合せ：
健康被害などが発生した場合：
・サポートセンター　フリーダイヤル 0120-161-288
・または、平日のみ最寄りの営業所へ
● 商品に関するお問合せ：
最寄りの営業所

02-080①06